



野寺小だより

たんぽぽのように やさしく つよく のびのびと

～ 家庭・地域とともに一人一人が輝く野寺小学校 ～

学校教育目標

- ・よく聴き、よく考える子
- ・心のゆたかな子
- ・からだのじょうぶな子

児童数 701名

11月号 令和4年11月1日

3年ぶりの運動会、参観ありがとうございました 校長 保戸田雅之

10月29日(土)の運動会では、保護者の皆様にたくさんの温かい拍手をいただき、ありがとうございました。特に、最後を飾った6年生のフラッグの演技は、途中でも自然と拍手が沸き起こり、一生懸命演技する6年生の姿と相まって、とても感動的でした。

雲一つない晴天のもと、子どもたちは力一杯競い合い、可愛らしく踊り、たくましい演技を披露しました。私が担任教師として運動会の表現の指導をしていた頃は、恥ずかしがって動かない子供に悪戦苦闘していました。ところが、最近はYouTubeやSNSの影響でしょうか、誰でも踊ることに抵抗がなくなり、実に楽しそうに練習に取り組んでいる様子が見られました。

「時代は変わったなあ」と、改めて思いました。

今年もPTAの役員の方々、学校応援団の皆様、運動会終了後は、多くの保護者・地域の皆様、卒業生にも片付けのご協力をいただきました。子供たちの活躍もさることながら、運動会は保護者・地域の力「つながり」が実感できる学校行事です。おかげさまで、午後に予定していた片付けの職員作業は、ほとんど必要なくなりました。ご協力、ありがとうございました。

学校運営協議会の皆様にも、開会から最後の6年生の演技まで参観いただきました。かつて学校の運動会が地域の一大イベントであった

頃のように、子供たちのがんばりや成長をみんなで見届けることができたのは、コミュニティ・スクールとしての大きな成果であったと思います。ありがたく、幸せだと感じた今年の運動会でした。



いつでも読みかけの本を

スポーツの秋であると同時に、読書に集中するにもよい季節となりました。

最近、ご家庭でお子さんが読書をしている様子を見かけるでしょうか。残念ながら、野寺っ子の読書量は、埼玉県の平均と比較すると多くありません。学力調査の結果でも、語彙力に課題があることが分かってきました。文章に触れる機会を多くすることが、言葉の豊かさにつながります。

ご家庭での読書環境の整備にご協力ください。いつでも「読みかけの本」がある野寺っ子にしていきましょう。

